

あくせす news

第 264 号
2024 年 6 月 14 日
発行者
呉市医師会病院
地域医療福祉連携室
あくせす

しっとりとした空気に緑の香りが漂う深緑の季節となりました。
今年の夏はラニーニャ現象による大雨や猛暑の予想が話題となっており、早めの準備や対策など、十分な備えが必要と思われます。
さて、先生方にはいつもあくせすをご利用いただき、ありがとうございます。
引き続き一層のご利用・ご紹介のほど、よろしくお願いいたします。



菅田庭園の紫陽花

Topics★

排便ケアチーム POOP 健康教育イベント 参加報告



5月11日（土）、呉市と呉市中央地域包括支援センター主催の「第4回いきいきシニアの玉手箱～これからの人生のためにフレイル予防～」と題した健康教育イベントに排便ケアチーム POOP の藤森医師、岡野看護師、中森薬剤師と参加しました。このイベントは地域の高齢者が自身の健康に関心を持ち、介護予防のためのセルフマネジメントが行えるようになることを目的としています。「口腔」「運動」「栄養」「美容」など色々なブースがある中、チーム POOP は「排便ケア」のブースを担当し、腸年齢チェックや個別相談、排便ケアのミニレクチャーなどを行いました。

ご自身の排便習慣の見直しやなかなか人に言えない排便の悩み相談など、来場された方一人ひとりのお顔を見ながらお話しすることができ、排便や排便ケアに対する意識付けにとっても有意義なイベントとなりました。



今後もチーム POOP は地域に根ざした排便ケアの啓蒙活動に取り組んで参りたいと思います。

排便ケアチーム POOP 中間 千穂（地域医療福祉連携室）



Topics★

看護部 「食事介助の基礎知識」 研修報告

5月7日（火）、21日（火）に看護部教育委員会による新人看護師と看護補助者を対象とした「食事介助の基礎知識」の研修を行いました。平尾知美 摂食・嚥下障害認定看護師が講師を担当し、食事の意義や目的、誤嚥や窒息の基礎知識、食事介助の基本について、さらに図やイラストによる具体的なポイントとテクニックについての説明がありました。

患者さんの状態は一人ひとり異なるので、それに合わせた食事介助が必要になります。基本的な食事介助方法を理解し、患者さんの「食べる」喜びを最後まで提供できるように、看護部一同、引き続き安全な介助を行って参ります。



Topics★

臨床検査センター 推定塩分摂取量検査

ご案内

食塩の摂取量は高血圧や脳卒中、心不全、胃がんなどの疾病と強く関係していると言われています。

当センターでは『推定塩分摂取量検査』をもっと多くの地域の方に気軽に受けていただき、減塩を意識して心がけていただくことを目的に、この度ワンコイン検査（500円税込）を始めました。希望される患者さんがおられましたら是非ご案内のほど、よろしくお願いいたします。

臨床検査センター センター長 満留 ひとみ

当センターで尿を採取後、30分程度で前日を中心とした直近数日の食塩摂取量を推定した結果をお渡しします。お気軽にお問合せください！

【受付時間】 月曜日～土曜日 9:00～16:00

【お問合せ先】 呉市医師会臨床検査センター

☎ (0823) 25-7755

※車で来られた際の駐車場もご相談に応じます。



大腸がんに対する低侵襲治療の最前線

ーロボット手術から非手術療法までー

広島大学大学院 医系科学研究科 消化器・移植外科学 助教/診療講師 下村 学 先生



近年、ロボット支援手術は急速に普及しており、県内でも新規導入施設が増加しています。3D視野、手振れ防止、多関節機能がもたらす精密な手術によって、癌の根治性を高める効果や、術後合併症、機能障害の軽減が期待されています。一方で、現時点ではその有効性を示すエビデンスは十分ではなく、今後慎重に検証していく必要があります。現在、広島大学病院では4台の手術支援ロボットを有し、新規術者の育成、新機種ロボットの導入などに取り組んでおり、地域におけるロボット支援手術の安全な普及に取り組んでいます。

大腸がんに対するロボット支援手術



癌の根治性を高める効果や、術後の合併症、機能障害の軽減が期待

直腸癌治療の新展開 -Total neoadjuvant therapy, TNT-

術前化学放射線治療

局所再発の減少が期待されるが、全生存率を向上しない

直腸切除

患者QOLの低下
術後合併症、排便障害、
性機能障害、排尿障害など

全身化学療法 + 化学放射線治療による Total neoadjuvant therapy

遠隔転移の制御による
生存率の向上

PRODIGE23 study

Lancet Oncol 2021 Published Online April 13, 2021

RAPIDPO study

Lancet Oncol 2021; 22: 29-42

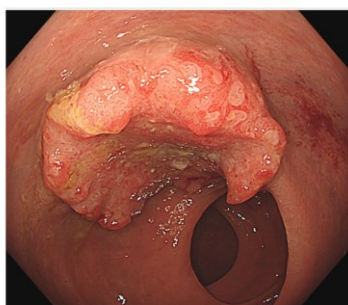
奏効例に対する **非手術治療**
-Non Operative Management-

OPRA trial

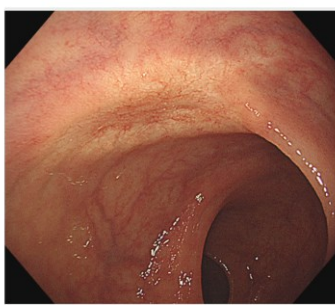
JCO.2021.39.15_suppl.3509

直腸癌に対する究極の臓器温存治療

-Non Operative Management (NOM) -



→
TNT



自験例

直腸がんに対する集学的治療の開発が進み、術前化学放射線治療に全身化学療法を組み合わせる Total Neoadjuvant Therapy (TNT) という治療が欧米を中心に提唱されています。強力な術前治療である TNT を行うことにより、約 30% の患者で腫瘍が消失することが報告されており、臨床的に腫瘍が消失した患者さんに対して手術を行わずに経過観察する Non Operative Management (NOM) という治療も提唱されてきています。しかし、その妥当性の検証は十分とは言えず、我が国ではよく計画された臨床試験として行うことが推奨されています。

広島大学病院では、全国第Ⅲ相臨床試験である ENSEMBLE 試験に参加し、広島県の患者さんに TNT や NOM などの最新治療を提供できるように取り組んでいます。

呉市医師会病院 関係医師懇談会は会員の先生方と当院を結ぶ、歴史ある会です。

今回は 7 月 30 日 (火) を予定しています。

詳細が決まり次第ご案内いたしますので、是非ご出席のほど、よろしくお願いいたします。



★5月1日～5月31日★

※届出日数(一般病床)

平均入院患者数	平均病床利用率	平均在院日数※	紹介外来患者数	医療相談患者数
91.8 人	46.3%	15.5 日	87 人	102 件



呉市医師会病院 地域医療福祉連携室 あくせす

<http://www.kure.hiroshima.med.or.jp/hp/>

電話 (0823) 32-7576 (直通)

FAX (0823) 32-7507

院長 先本

事務 中野

室長 中間

事務 向井

MSW 森下

事務 井上

MSW 菅原

事務 岩畔

MSW 巻幡

事務 村田